

演題名：新型コロナウイルス感染症が引き起こす脳とこころの問題

演者：尾崎紀夫

日本学術会議第二部幹事

名古屋大学大学院医学系研究科精神医学・親と子どもの心療学分野

名古屋大学脳とこころの研究センター長、ゲノム医療センター長

抄録：

新型コロナウイルス感染症の拡大状況は、社会生活や人間関係の大きな変化を引き起こしています。例えば、密を避け、ソーシャルディスタンスを保つことにより、支えてくれる方が減り、孤立している方が増えています。一方、学校や職場などに出向くことが減り、家庭内は密になったのですが、その結果、家族間で思わぬ諍いが起こることもあります。これらの変化は、不眠、不安、抑うつ、アルコールへの依存など、様々なこころの問題を引き起こしています。また、新型コロナウイルス感染症が脳に直接及ぶ場合、肺など身体に生じた感染症が炎症や血液の凝固、血管への障害を起こし、これらが脳に影響を与えて、その結果として、これまた様々なこころの問題に繋がっていることも明らかになっています。今回は、新型コロナウイルス感染症が引き起こす脳とこころの問題について、1. 現在までにわかっていること、2. 今、為されている例えばインターネットを使った対策や治療、3. 今後に備えて何をすべきかについてお話して、皆様とご一緒に考えたいと思います。